



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月13日

上場会社名 日本コンセプト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9386 URL <http://www.n-concept.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松元 孝義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 仁科 善生 (TEL) 03-3507-8812
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	4,477	19.8	839	47.2	1,088	97.9	661	99.9
24年12月期第2四半期	3,737	—	570	—	549	—	331	—

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 724百万円(120.1%) 24年12月期第2四半期 329百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	151.60	—
24年12月期第2四半期	84.55	—

(注) 当社は平成24年12月期第2四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率の記載をしております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	13,695	3,755	27.4
24年12月期	12,696	3,161	24.9

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 3,755百万円 24年12月期 3,161百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
25年12月期	—	0.00			
25年12月期(予想)			—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,930	21.8	1,610	59.0	1,720	53.7	1,030	55.7	235.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信 (添付資料) 4 ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年12月期2Q	4,366,000株	24年12月期	4,366,000株
② 期末自己株式数	—株	24年12月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	4,366,000株	24年12月期2Q	3,916,000株

(注) 平成24年6月19日付で普通株式1株につき1,000株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- 当社は、平成25年8月28日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、安倍内閣による経済政策いわゆるアベノミクスや日銀による異次元金融緩和への期待感から、総じて円安・株高基調で推移しました。これを背景として、輸出競争力を取り戻した輸出企業を中心に業績予想が上向き、個人消費にも回復の兆しが見受けられるなど、景気には緩やかな持ち直しの傾向が現れております。

世界に目を向けますと、欧州では債務危機による緊縮財政などを背景に景気停滞が続いているものの、徐々に底入れの兆しが見られております。一方で、米国では、シェール革命を背景とする製造業の復活の動きが強まる中で、住宅市場が回復し、個人消費も拡大する等、緩やかな景気回復傾向が続いております。また、中国をはじめとする新興国においては、経済成長率の鈍化に伴う景気減速懸念から、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、欧州での在庫調整の進展と円安による価格競争力の向上を背景として輸出が順調に回復する一方で、景気回復への期待感から輸入も堅調に推移しました。この結果、欧州とアジアの景気停滞を受けて三国間取引がやや低迷したものの、全体的には、取扱高が順調に増加しました。

これらに円安効果が加わった結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,477百万円(前年同期比19.8%増)となりました。また、利益面では、営業利益は839百万円(前年同期比47.2%増)、経常利益は1,088百万円(前年同期比97.9%増)となり、法人税等差引後の四半期純利益は661百万円(前年同期比99.9%増)を計上しております。

なお、当第2四半期末時点のドル円の為替相場が98円59銭と昨年度末の決算時点より12円01銭円安となり、ドル建て資産に評価益が発生する一方、通貨オプション取引の評価損が減少したことにより、為替差益として115百万円(前年同期は114百万円の為替差損)、デリバティブ評価益として248百万円(前年同期比12.0%増)の営業外収益を計上しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ998百万円増加(7.9%増)し、13,695百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ673百万円増加(25.9%増)し、3,271百万円となりました。現金及び預金445百万円の増加、売掛金167百万円の増加及び、その他の流動資産が60百万円増加したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ329百万円増加(3.3%増)し、10,409百万円となりました。中部支店設立等に伴う建物及び構築物(純額)184百万円の増加、タンクコンテナ(純額)93百万円の増加及び、その他の固定資産が49百万円増加したことが主な要因です。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ567百万円増加(20.3%増)し、3,356百万円となりました。買掛金が136百万円、短期借入金が97百万円、1年内返済予定の長期借入金が214百万円、未払法人税等が129百万円増加したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ162百万円減少(2.4%減)し、6,583百万円となりました。長期借入金が150百万円増加したものの、社債が172百万円、その他の固定負債が116百万円減少したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ593百万円増加(18.8%増)し、3,755百万円となりました。利益剰余金530百万円の増加が主な要因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における売上高、利益額は、年初以降の急激な円安の進展と取扱高の堅調な増加を受け、予想を上回る増収、増益となりました。これを受けて、平成25年2月13日の決算短信で公表しました平成25年12月期通期連結業績予想及び平成25年12月期通期個別業績予想を、下表のとおり修正いたします。

平成25年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,250	1,380	1,070	640	146.59
今回修正予想 (B)	8,930	1,610	1,720	1,030	235.91
増減額 (B-A)	680	230	650	390	—
増減率 (%)	8.2	16.7	60.7	60.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年12月期)	7,331	1,012	1,118	661	164.36

平成25年12月期通期個別業績予想数値の修正（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,200	1,010	620	142.01
今回修正予想 (B)	8,850	1,680	1,010	231.33
増減額 (B-A)	650	670	390	—
増減率 (%)	7.9	66.3	62.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年12月期)	7,254	1,047	605	150.41

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(表示方法の変更)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第2四半期連結累計期間において、財務活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示しておりました「リース債務の返済による支出」は、当第2四半期連結累計期間では金額的重要性が増したため、区分掲記しております。この表示方法を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、財務活動によるキャッシュ・フローの「その他」に表示しておりました△20,498千円は、「リース債務の返済による支出」△17,690千円、「その他」△2,807千円として組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,693,611	2,138,765
売掛金	787,194	954,784
その他	118,388	178,732
貸倒引当金	△573	△642
流動資産合計	2,598,620	3,271,639
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	542,930	727,419
タンクコンテナ(純額)	7,488,661	7,582,513
土地	1,568,801	1,568,801
その他(純額)	264,773	314,416
有形固定資産合計	9,865,167	10,193,151
無形固定資産	88,887	96,328
投資その他の資産	125,614	120,179
固定資産合計	10,079,669	10,409,659
繰延資産	18,530	14,026
資産合計	12,696,820	13,695,324
負債の部		
流動負債		
買掛金	505,772	641,890
短期借入金	63,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	1,178,625	1,393,528
1年内償還予定の社債	344,400	344,400
リース債務	100,670	104,005
未払法人税等	284,027	413,280
賞与引当金	18,266	20,587
その他	294,291	278,663
流動負債合計	2,789,053	3,356,355
固定負債		
社債	554,600	382,400
長期借入金	5,066,250	5,217,059
リース債務	659,013	615,224
退職給付引当金	56,404	61,412
訴訟損失引当金	—	14,594
その他	409,708	293,247
固定負債合計	6,745,977	6,583,938
負債合計	9,535,030	9,940,294

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,440	600,440
資本剰余金	526,599	526,599
利益剰余金	2,088,180	2,619,097
株主資本合計	3,215,220	3,746,137
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,290	△1,154
繰延ヘッジ損益	△24	—
為替換算調整勘定	△52,115	10,047
その他の包括利益累計額合計	△53,430	8,893
純資産合計	3,161,789	3,755,030
負債純資産合計	12,696,820	13,695,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,737,332	4,477,194
売上原価	2,663,512	3,085,680
売上総利益	1,073,820	1,391,514
販売費及び一般管理費	503,675	552,323
営業利益	570,144	839,190
営業外収益		
受取利息	764	1,295
為替差益	—	115,999
デリバティブ評価益	221,713	248,227
受取家賃	1,309	1,988
受取保険金	1,222	9,465
受取補償金	332	3,086
その他	905	1,337
営業外収益合計	226,248	381,401
営業外費用		
支払利息	118,564	114,580
為替差損	114,444	—
その他	13,626	17,934
営業外費用合計	246,635	132,515
経常利益	549,757	1,088,076
特別利益		
固定資産売却益	4,637	—
特別利益合計	4,637	—
特別損失		
固定資産除却損	390	3,661
訴訟損失引当金繰入額	—	14,594
会員権売却損	—	5,278
特別損失合計	390	23,533
税金等調整前四半期純利益	554,004	1,064,542
法人税等	222,902	402,646
少数株主損益調整前四半期純利益	331,102	661,896
四半期純利益	331,102	661,896

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	331,102	661,896
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	135
繰延ヘッジ損益	△2,858	24
為替換算調整勘定	739	62,163
その他の包括利益合計	△2,086	62,323
四半期包括利益	329,015	724,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	329,015	724,220
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	554,004	1,064,542
減価償却費	270,693	337,262
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,733	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,317	859
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,949	5,008
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	—	14,594
受取利息	△764	△1,295
支払利息	118,564	114,580
社債発行費償却	4,686	4,504
為替差損益(△は益)	385	△130,756
デリバティブ評価損益(△は益)	△221,713	△248,227
有形固定資産売却損益(△は益)	△4,637	—
有形固定資産除却損	390	3,661
会員権売却損益(△は益)	—	5,278
売上債権の増減額(△は増加)	△152,615	△109,856
仕入債務の増減額(△は減少)	113,126	103,793
その他	△8,933	△26,735
小計	676,720	1,137,214
利息の受取額	706	1,692
利息の支払額	△117,456	△119,564
法人税等の支払額	△335,335	△279,429
営業活動によるキャッシュ・フロー	224,634	739,913
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△202,940	98,180
有形固定資産の取得による支出	△421,730	△581,432
有形固定資産の売却による収入	5,000	88
無形固定資産の取得による支出	△394	△420
敷金及び保証金の差入による支出	△381	△13,317
敷金及び保証金の回収による収入	—	502
会員権の取得による支出	—	△3,619
会員権の売却による収入	—	17,437
その他	25	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△620,420	△482,581

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	320,000	400,000
短期借入金の返済による支出	△166,400	△303,000
長期借入れによる収入	790,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△577,557	△612,510
社債の発行による収入	295,249	—
社債の償還による支出	△167,200	△172,200
リース債務の返済による支出	△17,690	△51,191
配当金の支払額	△39,160	△130,341
その他	△2,807	△9,305
財務活動によるキャッシュ・フロー	434,433	121,451
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,846	107,563
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	33,800	486,347
現金及び現金同等物の期首残高	1,293,123	1,298,902
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,326,924	1,785,249

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。